

# 天草市 天草地域まちづくり計画 【概要版】

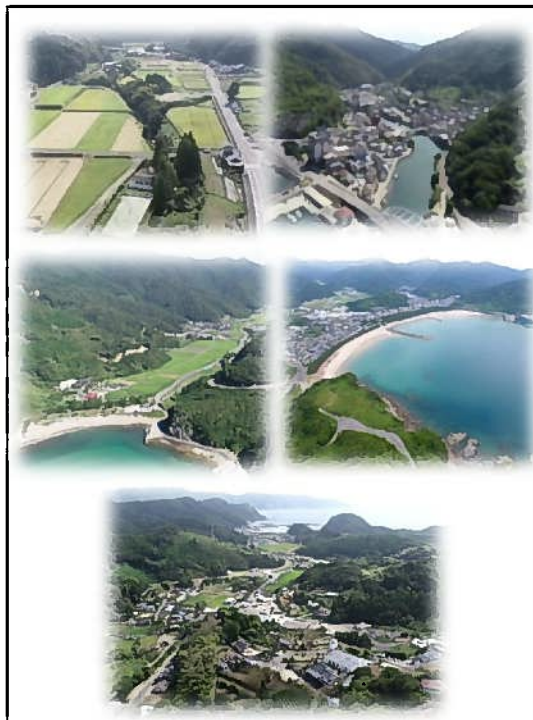
## 地域の概要

面積	人口	世帯数
85.48km <sup>2</sup>	3,074人	1,419世帯

本地域は、天草市の下島西部に位置し、サンセットラインと呼ばれ、夕陽が美しい景勝地です。域内には、約700年の歴史があり国民保養温泉地に指定されている下田温泉や国指定名勝天然記念物の妙見浦をはじめ、有田や瀬戸等の陶磁器原料となる国内シェア約80%を産出する天草陶石、キリシタン禁制の歴史的遺産などを数多く展示する天草ロザリオ館等があります。産業（2015（平成27）年度国勢調査）は、旅館やホテルのサービス業等の第3次産業が65.1%を占め、製造業などの第2次産業が18.1%、農林水産業の第1次産業が16.7%となっています。

気候は、冬は暖かく、夏は比較的涼しい海洋性気候となっており、平均気温は16.6℃（気象庁：本渡）、年平均降水量は1756.8ミリメートル（熊本県：天草町観測所平均）となっています。

【管内地区振興会】  
 ○福連木里づくり振興会 ○下田北地区振興会  
 ○下田南地区振興会 ○高浜地区振興会 ○大江地域づくり振興会



## 地域の現状及び課題

本地域においては、人口の急速な減少や地域経済の疲弊、さらには雇用機会の不足や少子高齢化への対応等多くの課題を抱えています。このような状況を踏まえ、生きいきとした個性あるまち天草づくりを推進するにあたり、以下のような特色や課題があります。

部門	特色	課題
産業経済	○限りある地域資源を活用し若者が定住できるまちづくり	○少子高齢化が加速している ○労働力不足や獣害等が相まって耕作放棄地が多い ○雇用の場が少ない ○一次産業においては後継者不足である
観光文化	○歴史と伝統文化を生かしたまちづくり	○高齢化の加速により伝統芸能を継承する人材が不足している
地域振興	○特色ある地域資源を活用しみんなが参加するまちづくり	○地域間(旧小学校区)の交流の機会が少ない ○地域イベントの参加者が固定化されつつある
教育	○郷土愛を育む環境づくり	○地域住民と子ども達の関わりが少なくなっている
保健・医療・福祉	○生きがいを持ち、心豊かな暮らしができるまちづくり	○高齢者の独り暮らしが増えている ○医療機関が少ないため、町外の病院を受診するのに高齢者には、大きな負担である ○外出支援が必要な高齢者が増えてくる
生活環境・防犯防災	○地域で支え合い助け合う安全で安心なまちづくり	○自主防災組織の活動に温度差がある ○人口減少及び高齢化による市道管理に係る自助、共助への限界
総務・企画	○情報発信によるPRに努め地域活性化に繋げる。	○地域の情報発信が不足している

## めざす地域の姿

### 歴史・文化を育み 人が輝く 生き生き あまくさ

地域住民1人ひとりが主役となり、できることから始め、新たな文化を創造しまちの魅力を高めていく。そのようなまちづくりの基本理念を「歴史・文化を育み 人が輝く 生き生き あまくさ」とし、生きいきとした個性あるまち天草づくりを推進します。

## 具体的な行動計画

### 1 限りある地域資源を活用し若者が定住できるまちづくり【産業経済部門】

○特産品の開発と販売の支援を行う。

### 2 歴史と伝統文化を活かしたまちづくり【観光・文化部門】

○地域伝統芸能や伝統文化の保存継承のための調査と映像（ドローンやウェアラブルカメラ等）による記録を行う。  
○地域伝統行事の継承や講座の開催  
○五木村との交流(相互の子守唄まつりへの参加)

### 3 特色ある地域資源を活用したみんなが参加するまちづくり【地域振興部門】

○各地区イベントへの開催支援  
○各振興会の部会員を対象とした交流事業の開催

### 4 郷土愛を育む環境づくり【教育部門】

○五木村との交流(天草小学校と五木東小学校の交流会開催)  
○地域学校協働活動推進事業への協力

### 5 生きがいを持ち、心豊かな暮らしができるまちづくり【保健・医療・福祉部門】

○高齢者の交流事業として地区ごとの敬老会開催  
○住民による高齢者の見守り活動の啓発

### 6 地域で支え合い助け合う安全で安心なまちづくり【生活環境・防犯防災部門】

○避難訓練等の実施  
○環境美化活動等の啓発

### 7 情報発信による地域活性化【総務・企画部門】

○各地区振興会と連携しながら、まちの今の情報発信